

千葉県バイオ・ライフサイエンス・
ネットワーク会議
令和8年度総会・事例報告会

2026年 7月6日(月)
ペリエホール
(JR千葉駅直結・ペリエ7F Room A)

食と農を変えるゲノム編集 ～研究から社会実装まで～

参加費無料
要事前登録
現地開催のみ



申し込みはこちら

総 会

(敬称略)

13:00～13:35

- ① 主催者挨拶
- ② 令和7年度事業報告・令和8年度事業方針

事例報告会

座長: かずさDNA研究所 ゲノム編集チーム 加星 光子

13:45～14:15

食のバリアフリーを実現するアレルギー低減卵の社会実装
プラチナバイオ株式会社 代表取締役CEO
一般社団法人バイオDX推進機構 理事・統括コーディネーター
広島大学 ゲノム編集イノベーションセンター 客員教授
奥原 啓輔

● 14:20～14:50

国産ゲノム編集技術TiDとは? -作物・植物での活用-
東京科学大学 生命理工学院 教授
刑部 祐里子

14:50～15:00

休 憩

● 15:00～15:30

ゲノム編集食品をどう伝えるか -科学技術コミュニケーションの視点から-
東洋大学 食環境科学部 フードデータサイエンス学科 教授
氏家 清和

15:35～16:05

ゲノム編集農作物を社会に届けるための取り組み
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
生物機能利用研究部門 研究推進部 ゲノム編集推進室 室長
安倍 史高

16:05～16:10

閉会の挨拶

事務局
(公財) かずさDNA研究所
企画管理部事業推進課
TEL.0438-52-3957
E-mail bio-network@kazusa.or.jp

 千葉県バイオ・ライフサイエンス・ネットワーク会議
千葉県・公益財団法人かずさDNA研究所 共催